

12月20日(月)発売

ウォーゲーム日本史 第8号

志士の時代 幕末ボードゲーム



※表紙やマップと駒は製作途中のものです。

定価2,940円
(税込)

- マップ1枚 (B3判片面印刷)
- 12.5mm カウンターシート1枚 (140個)
- サイコロ2個
- 16頁フルカラー解説書 (ルールは別4頁)
- A4判変形 (297x255x16mm)
- カード40枚 (4シート)
- プリスターケース入り
- 収納用チャック付ポリ袋



鈴木銀一郎デザインの 「遊ぶ大河ドラマ」ボードゲーム登場！

ウォーゲーム日本史第8号は、ペリー来航から戊辰戦争までの幕末動乱期を遊ぶことができる、多人数ゲーム『志士の時代 幕末ボードゲーム』です。

プレイヤーは特定の人物や思想・勢力に属することではなく、あくまで当時活躍した歴史上の人物やイベントをカードによって行使し、その結果、歴史にどのような影響を与えたかを得点によって競います。

吉田松陰や高杉晋作、勝海舟や坂本龍馬、西郷隆盛などの幕末に活躍した人物はもとより、時代の渦に巻き込まれた孝明天皇や篤姫、幕末の豪商白石正一郎など、他のゲームでは見かけない人物がカードで登場。激動の時代に彼らがどのような影響をあたえたのかをゲームで考えられる作品です。